

# NEOCUT WOOD

## ネオカットウッドデッキ

### デッキ用ハンヨウ部材 取扱説明書

#### 目次

- ①素材の性質と取扱い上の注意
- ②最重要寸法および注意
- ③各部品と基本寸法
- ④ステンレス止め部品セットA、Bの使い方

#### 対象商品

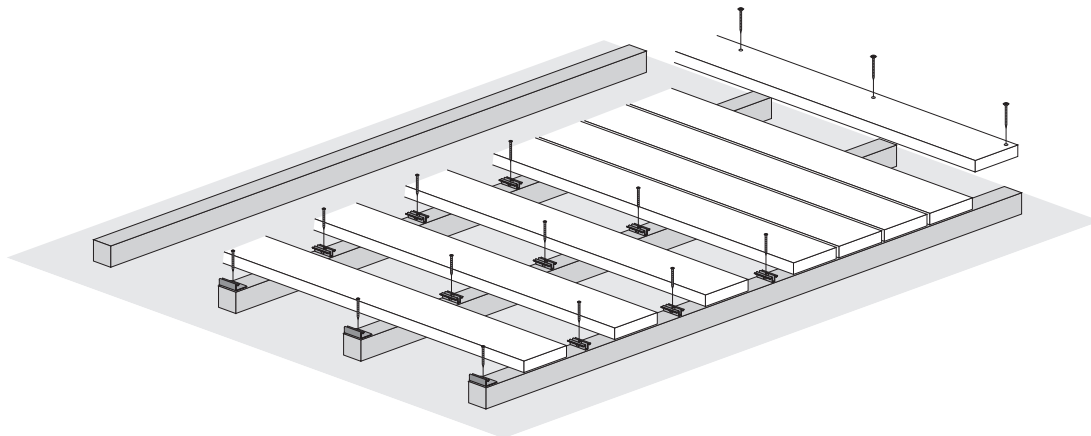
「WAVE」デッキ・「ZEN」デッキ・「ST」デッキ  
構造材「根太一番」

施工者様へ



**必ずお読みください**

※本文中赤枠および赤字の内容を守らず施工し、不具合が発生した場合、弊社は一切の保証いたしかねます。



### 「ネオカットウッド商品」デッキシリーズのお知らせ

水に強くクッション性があり、滑りにくく安全性に優れたエラストマー樹脂＋人工木の2層材「WAVEデッキ」が登場しました。

種類	型番	品名	サイズ	色
WAVE床板 	WYU18	WAVE床板L1793	W143 × T30 × L1793	ココアブラウン ベージュグレー
	WYU27	WAVE床板L2693	W143 × T30 × L2693	
WAVE幕板 	WMA20	WAVE幕板L2000	W140 × T15 × L2000	

#### 【お受取りの際のお願い】

- お受取りの際は作業遅れなどのトラブルを未然に防ぐために届いた商品は添付された「出荷明細書」と併せてご確認頂き、万が一不足や破損等がございましたら至急ご連絡をお願い致します。
- 本商品(特に長尺物)を保管の際は、立て掛けたり平らでない場所や日差しが強い場所に長時間置くと、変形が生じ施工に支障が出る場合がありますので、コンクリート土間や枕木上等の平らな場所をお選びください。  
(多少の曲がり等は、施工時に固定することで解消されますので品質上の問題はありません)
- 本商品は、熱を発生するものの近くには置かず、重ねる際は荷重が集中しないように保管してください。

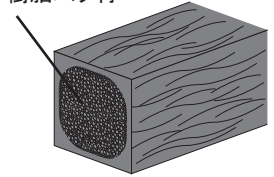
# ①素材の性質と取扱い上の注意

構造材「根太一番」、人工木材「ネオカットウッド」は木材と同感覚で扱えます！

## ■構造材「根太一番」

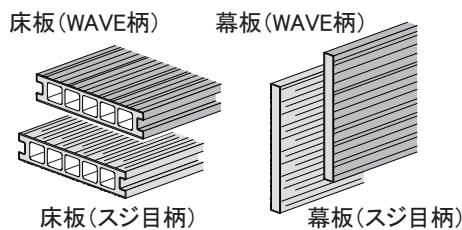
- 原料はペットボトルのキャップ(PP)等の廃プラスチックを主とした、樹脂100%の押出材です。
- 内部を発泡処理することで衝撃に強く、比重0.7と軽い商品です。
- ムク材のため、木材同様に切断、穴あけ、面取り、カンナ等の加工ができ、ビス打ちが可能な素材です。
- 樹脂100%のため、含水率・吸水率が極めて少なく、耐久性に優れた商品です。

発泡処理した  
PP樹脂ムク材



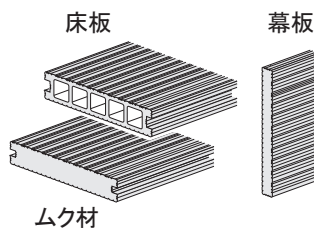
## ■ネオカットウッド「WAVE」デッキ、「ZEN」デッキ、「ST」デッキ

- 原料はペットボトルのキャップ(PP)等の樹脂約50%+木粉約50%で作られた人工木(木粉樹脂)押出材で、環境にやさしい商品です。(WAVE表層除く)
- 木材同様に切断、穴あけ、面取り等の加工ができ、ビス打ちが可能な素材です。
- 「根太一番」同様、木材に比べ含水率・吸水率が少なく、耐久性に優れた商品です。
- 天然木の木粉や廃プラスチックを使用している人工木材の特性上、種類や商品ごとに色の濃淡の差が出る場合があります。



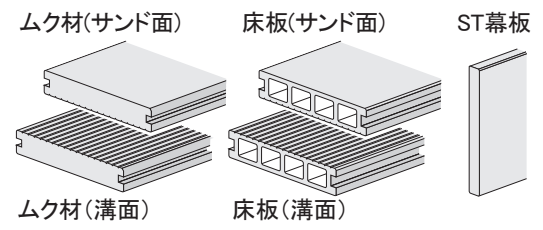
■「WAVE」デッキ

エラストマー樹脂でリバーシブル対応  
(両面使用可)



■「ZEN」デッキ

不均等溝柄で耐水性・耐久性が向上  
(片面のみ使用可)



■「ST」デッキ

従来タイプでリバーシブル対応  
(両面使用可)

## ■施工上の注意

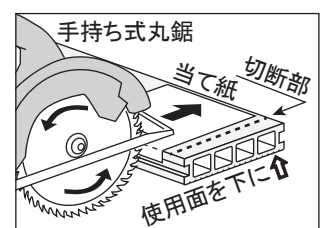
### 【共通】

- 本商品は素材の性質上熱による伸縮がありますので、本内容を正しくご理解した上で施工、お取扱い等お願い致します。
- 本商品は樹脂が含まれるため、日中や強い日差しで高温になります。  
素手もしくは素足で触れると火傷をする恐れがありますので、施工時は保護具を使用してください。
- 「根太一番」、各デッキ材とも熱による伸縮があるため、躯体や障害物がある場合は十分隙間を取ってください。
- 「根太一番」、各デッキ材ともペンキは使用できません。
- 「根太一番」、各デッキ材とも釘を使用できませんので、固定する場合は木ビスを使用し、「ネオカットウッド」は必ず下穴を開けてからビスで固定してください。
- 幕板のような比較的薄い商品や床板のような中空材は、多少の反りや曲がりがありますが品質上の問題はありませので、矯正しながら土台や基礎にしっかり固定してください。
- 床板もしくは土台部を基礎や躯体へ固定しない施工は、部材の変形や破損、不具合の原因となるためお避けください。
- 「根太一番」は熱で溶けやすい素材のため、刃物の熱を取りながら切断を行ってください。  
刃物に材料が付着し加工性が低下する場合は、水で薄めた市販の食器用洗剤を霧吹き等で予め刃物に吹き付ける等の対策をお勧めします。また、なるべく大型かつ据置式の丸鋸(60~80ピッチ)をご用意ください。
- 床板キャップを使用する際は、予め床板にはめ込み、なるべく側面からビス固定してください。
- 床板内部に水が浸入する恐れがある場合は、中空部下面に水抜き穴(6~8mm)を設けてください。
- 床板を幅加工する場合は、なるべくリブを残し、中空部に補強材を差し込んだり土台部に補助根太を施すなどの補強をしてください。

温度変化による伸縮目安  
○根太一番  
表面40℃変化⇒約7mm/m  
○デッキ材(床板、幕板)  
表面40℃変化⇒約2mm/m

### 【WAVEデッキ】

- 「WAVE」デッキを切断する丸鋸(165mm)は60~72ピッチ、スライド丸鋸(190mm)の場合は72ピッチの刃数を推奨します。
- 「WAVE」デッキを丸鋸で加工の際は、表層のエラストマー樹脂による切れ端が残る場合があるため、使用面を下にして切断してください。
- 「WAVE」デッキを切断する丸鋸はスライド丸鋸を推奨しますが、手持ち式丸鋸で切断する場合はベースの滑りを良くする為にデッキ表面に付属の「当て紙」を敷いて切断してください。
- 「WAVE」デッキを切断した際にエラストマー樹脂の切れ端が残る場合は、木工用の鬼目ヤスリを使用すると取りやすいです。



## ② 最重要寸法および注意

※一般的なデッキ以外の根太ピッチは、状況によりご判断ください。

<p><b>根太ピッチ(芯々)</b></p> <p>450mm 以内</p>	<p><b>床板長手方向の隙間</b></p> <p>※7mm</p>	<p><b>床板幅方向の隙間</b></p> <p>中間部7mm(端部3.5mm) (脳天打ち時 5mm 以上)</p>	<p><b>躯体との隙間</b></p> <p>10mm 以上</p>
---	-------------------------------------	--	-------------------------------------

※床板の張り方向が6尺(1800mm)もしくは9尺(2700mm)の場合は、隙間をあげながら床板(L1793もしくはL2693)をそのままお使いください。

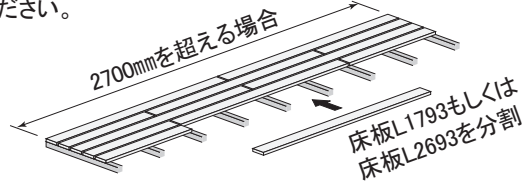
### ■ 曲がりのある床板の対応

下図のように隣の床板を固定した後、曲がり山を外側に向けた床板の中央を押して矯正しながら止め部品をセットし、ビス固定してください。



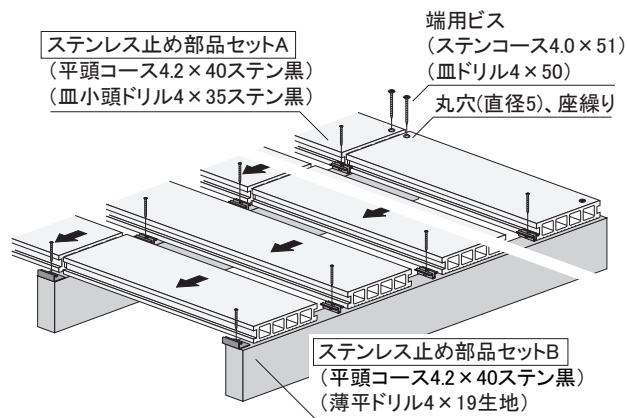
### ■ 床板の使用長さ制限

床板が長いほど伸びしろが多いため、長手方向が2700mmを超える場合は、床板L1793もしくはL2693を分割して使用してください。



## ③ 各部品と基本寸法

※張り方向が6尺(1800mm)もしくは9尺(2700mm)の場合は、床板(L1793もしくはL2693)をそのままお使いください。  
 ※ST床板・STムク材、WAVE床板:裏表両面とも使用可能  
 ZEN床板・ZENムク材:片面(不均等溝柄)のみ使用可能



### ■ 基本寸法

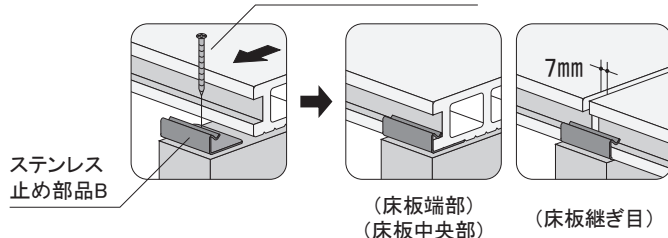
木ビス仕様(出幅方向)	ドリルビス仕様(出幅方向)
木ビス仕様(間口方向)	ドリルビス仕様(間口方向)

## ④ ステンレス止め部品セットA、Bの使い方

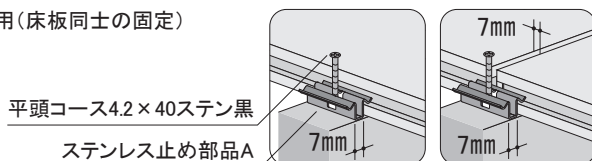
※床板継ぎ目は、止め部品1セットで均等に固定してください。

### ステンレス止め部品セットA、B(木ビス仕様)

■ スタート用(床板張り始め) 平頭コース4.2×40ステン黒

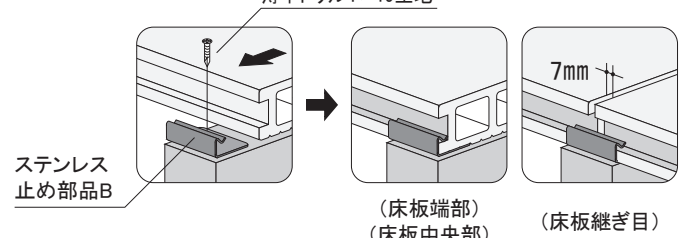


■ センター用(床板同士の固定)

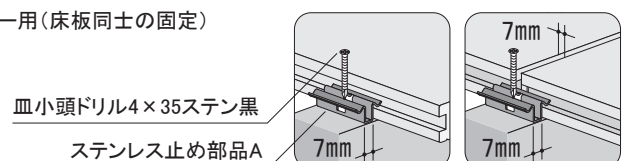


### ステンレス止め部品セットA、B(ドリルビス仕様)

■ スタート用(床板張り始め) 薄平ドリル4×19生地



■ センター用(床板同士の固定)



お施主様へ

**必ずご確認ください**

ネオカットウッド商品を快適にお使い頂くために、お施主様にお渡し、ご使用前にお読み頂き、保管してください。

### ご理解ください

天然木の木粉を使用している人工木材の特性上、部材ごとに色の濃淡の差が出る場合があります。木材に含まれる粒子状の成分が表面に浮き出ることがあります。

### ご使用上の注意

- デッキの上では必ず履物を履いてください。

「根太一番」、各デッキ材とも樹脂が含まれるため、日中や日差しが強い時など高温になります。素手もしくは素足で触れると火傷をする恐れがありますので、使用時は必ず履物をご用意ください。また幼児が使用される場合は特にご注意ください。

- 衣類・布団・洗濯物などをデッキや手摺に置かないでください。

デッキ材表面は、経年変化により含まれる成分が色移りの原因となるため、デッキ上や手摺上には衣類・布団・洗濯物などを直接置かないでください。また成分が雨水などと混じり、衣類等に付く場合がありますのでご注意ください。

- 部材の変形・破損の可能性のある以下のような行為はしないでください。

- ・ デッキ上に重量物を長期間置いたり、規定の荷重を超える使用。(最大荷重180kgf/m<sup>2</sup>)
- ・ デッキ上やデッキ付近での暖房器具やコンロなど熱を発生するものの使用。
- ・ 手摺フェンスに登ったり、ぶら下がったり、寄りかかるなどの過度な負荷。

- 表面に付着したシミや汚れは早めに取り除いてください。

デッキ材は、水気や湿気の多い場所に長時間放置するとカビ等の原因となりますのでお避け下さい。天然木同様に、ホコリや汚れを長時間放置すると、シミや黒ズミ、カビの発生原因となりますので、こまめに汚れを取り除いてください。(下記の「お手入れについて」を参照してください)

### お手入れについて

#### 【ZEN/STデッキ】のお手入れ方法

- デッキ材表面に万が一傷が付いた場合は、サンドペーパー(#60程度)やヤスリ等で長手方向に擦ると目立たなくなります。

- デッキ材表面に付着した汚れはシミやカビの原因となりますので、以下の方法を参考にして早めに取り除いてください。

- ・ 定期的な清掃 ⇒ ホースによる水洗いやブラシを使用してください。  
(雨天後に行くと効果的です)
- ・ 汚れが落ちない場合 ⇒ 市販の真鍮ブラシや高圧洗浄機を使用  
(鉄製ブラシの場合は商品を傷付ける恐れがあります)
- ・ 汚れが染み込んでいる場合 ⇒ 十分な清掃後に中性洗剤を使用しタワシやブラシで擦る
- ・ 汚れがひどく染み込んでいる場合 ⇒ 十分な水洗いをした上で次亜塩素酸系漂白剤(ハイター・カビキラー等)を使用

※漂白剤の使用法・注意事項を良く読み、内容を理解した上でご使用ください。

※洗剤・漂白剤を部分的に使用すると部分的に白くなる場合がありますので、全体的に使用することをお勧めします。

※漂白剤を使用した場合は、漂白剤が残らないように完全に水で洗い流してください。

その際、洗い流した水で植栽が枯れるなどの悪影響を与えますので、十分注意してください。

※漂白剤塗布後は、長時間放置すると部分的に白くなる場合がありますのでご注意ください。

#### 【WAVEデッキ】のお手入れ方法

- デッキ材表面が柔らかい素材のため、サンドペーパーやヤスリ、ブラシ全般は使用しないでください。

- デッキ材表面(ベージュグレー)は、明るい色の特性上汚れが目立ちやすいため、気になる場合は頻りに清掃を行ってください。

- ・ 定期的な清掃 ⇒ ホースによる水洗いや雑巾等を使用してください。  
(雨天後に行くと効果的です)
- ・ 汚れがひどい場合 ⇒ 十分な清掃後に薄めた中性洗剤を使用して雑巾等で拭きとり、汚れが残る場合は「ジフ」等の家庭用研磨材入りクリーナーを使用してください。

「ネオカットウッド商品」に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

**NEOCUT WOOD**  
(株)高儀 エクステリア事業部

〒955-0814

新潟県三条市金子新田乙945-29 TEL:0256-36-7800 FAX:0256-36-7160